

CLUB HARLEY

クラブ・ハーレー Ride the HARLEY-DAVIDSON.

9

2006 SEPTEMBER

Vol.74

毎月14日発売

定価980yen

いつか聞いて
みたかった!

ハーレー乗りの ソボクなギモン



スクープ!

2007年ニュー・モデル速報

CH SPECIAL

アラキメグミの鉄馬修行

RIDER'S WARDROBE

サドル・バッグ拡大版!

マスト・ハーレーを探せ!

FXSTD ソフテイル・デューズ



ハーレー乗りのソボクなギモン Part.1



ダートトラックスタイル
 だ円のダート・コースを走るレーサーが、ルーツのカスタム



フリスコスタイル
 長いライザーに低めのハンドル、そして細身のスタイル



ヨーロッパカスタム
 極太タイヤにストレッチ・タンク、ピレリ・パーツが特徴

他にもありマス、人気のスタイル

人気のカスタムは何も3種類だけではない。ココでは他のスタイルもご紹介!



スポーティ
 高性能なパーツをおこった、走り重視のスタイル



ボバー
 40年代のレース仕様車がるーツ、これが後のチョッパーに



カフェレーサー
 低くセットしたハンドルにシングル・シート、街並レーサー



カスタムに決まりはないから、本当は自分の好きなようにイジるのがイチバン。とはいえ、ドコから手をつけていいのかわからないモノ。まずは大まかなカスタムのスタイルを把握したい。

昔からの定番カスタムが「チョッパー」というスタイル。映画「イージー・ライダー」が流行した背景もあって、とても人気がある。

また、スポーティにまともなたいなら「ドラグラー」も定番。これはドラッグ・レースを走るバイクからイメージしたカスタムで、ホイール・ベースの長いハーレーに似合うイジリ方。

もう一つが旧車スタイル。もともとクラシカルな見た目のハーレーだけに、それだけ、古いモデルに近づけやすい。根強い人気を誇るカスタムの仕方だ。

ココを Check

旧車スタイル

ハーレーの旧車をお手本に、現行モデルでそれを再現するカスタム。ソフテイルであれば'60年代以前のFL。また、ダイナ・ローライダーがベースなら、ショベル・ヘッド時代のローライダーを再現するなど、そのモチーフや手法はさまざまだ（写真上はFLSTSCをベースに'48年式のFLをイメージ）。



ライザーを介してハンドルの握りやすさを調整しないで、'48年式のFLと同形状のハンドルに交換してある



ノーマルの大きなエア・クリナーを、市販の小さなラウンド・タイプに、これも旧車をイメージ



西部機材製のシート・ボスを使って、サドル・シートを装着。ココが換わると見え方も違う



旧車スタイルを意識して取り付けられた無骨なキャリブ。普段の実用面でも役に立つという便利なパーツ

